



分析からわかる！

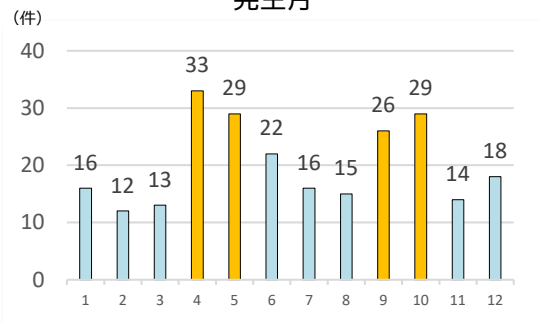
令和8年作成

列車内の痴漢対策

列車内における不同意わいせつに関する情報243件を分析(令和7年中)

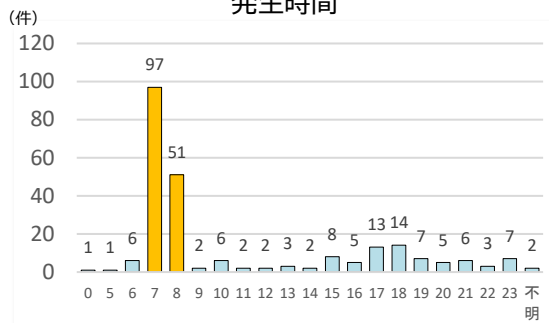
学期始めに増加

発生月



通勤・通学時間帯に発生

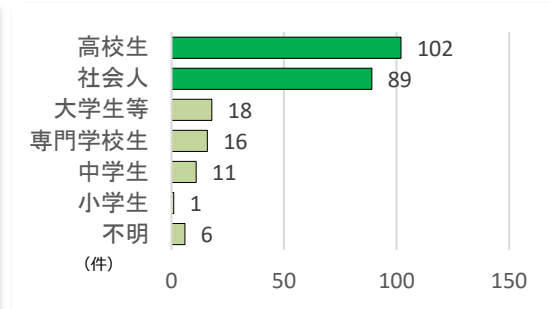
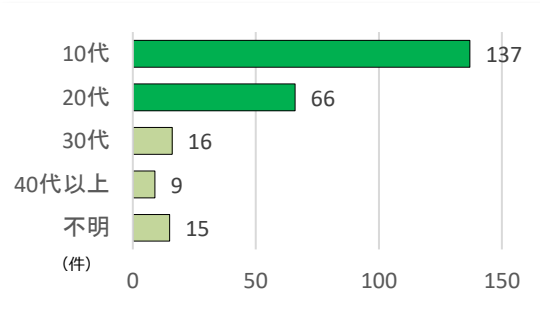
発生時間



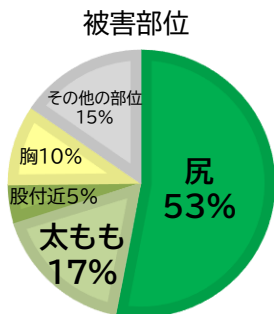
10代と高校生の被害が最も多い

被害者の年代

被害者の学職



下半身を触られる被害が7割以上



アイチポリスの痴漢撃退機能を活用



○被害に遭われたとき

防犯ブザー音や音声で

周囲の人に助けを求めましょう。

○被害を目撃したとき

痴漢撃退機能の画面「ちかんされていませんか？」を見せ、被害者に声を掛けましょう。

駅員や周りの人に協力を求めたり、警察に通報して、目撃状況を知らせてください。



非常通報装置



訓練時の様子

電車内には、非常通報装置があり、駅員に知らせることができます。

実際の活用事例

女性が、電車内で痴漢に遭い、アイチポリスの機能を使い周囲に助けを求めました。

その音を聞いた周囲の人が、犯人に声を掛けたり、警察に通報するなどして被害者を助けました。



痴漢は重大な犯罪です。

被害に遭われた方、被害を目撃した方は、警察に通報・相談しましょう。

愛知県警察本部 生活安全特別捜査課

ダウンロードはこちらから



※本アプリは無料で利用できますが、ダウンロード及び利用時にはデータ通信料がかかります。
※Apple及びAppleのロゴは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
※Apple Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
※Google Play及びGoogle Play ロゴは、Google LLC の商標です。